

第10回日精研春季セミナー ご案内

時代の変化、社会の変化、制度の変化が指摘されて久しい“今の現場”に立つ私たちは、さらに前へと歩みを進めることが求められています。指導・支援に関する様々な理論・手法が提起されていますが、それらは児童生徒・利用者に向き合う私たち（指導者・支援者）との関係があつてこそのものであり、彼らの“心の温度”を感じ取れるような、そんな「寄り添う」姿勢こそが全ての前提になるのではないかと。現場の実践を大切にしてきた日精研は、そう考えます。

そこで、医療・福祉の分野で精力的に活躍されている先生方からお話をお聞きし、平成22年12月に逝去した川田昇先生（こころみ学園元園長・本会前会長）の業績・想いを偲びながら、参加者それぞれが自分の“現場”で、知的障害者の人たちにどう“寄り添う”ことができるかをワークショップで考えるセミナーを企画しました。ぜひふるってご参加くださいますようご案内申し上げます。

◆ 「寄り添う」という姿勢

～対応に困った時、戻るべきところ～

- 対応困難な児童生徒・利用者が増加している現状に対し、現場で向かい合う我々の在り様をともに学ぶ
- それぞれの現場における課題を持ち寄り、より良い実践へつながるきっかけをともに学ぶ

- 期 日 平成24年3月24日（土）～25日（日）
- 会 場 ホテル ラヴィエ川良 〒414-0027 静岡県伊東市竹の内1-1-3
電話：0557-37-8181 Fax：0557-38-8181 <http://www.kawaryo.com>
- 対 象 教育・福祉・労働・医療に関わらず、現場で障害がある人たちと関わっている方々
- 講 師 つばさ発達クリニック 院長 藤岡 宏氏
阿波手づくりおもちゃ館 館長 井村雄三氏
文京学院大学 教授 綿 祐二氏
- 参加費 一般：20,000円 学生：14,000円
(講座参加費・宿泊費[1泊2食付]・懇親会費が含まれます。)
- 主 催 日本精神遅滞教育研究会
<事務局> 〒342-0045 埼玉県吉川市木売2-8-5 松本方
電話・Fax：048-983-2606 E-mail：nisseiken_web@yahoo.co.jp

*このご案内は本会のホームページ <http://www9.plala.or.jp/nisseiken/> にも掲載しております。

■ 日 程

3月	12:00～13:00	受付
24日	13:00～13:10	開講式
	13:10～15:40	基調講演(1) 講師:藤岡 宏氏(つばさ発達クリニック院長)
	15:50～16:50	実技講座「出張『手づくりおもちゃ館』」 講師:井村雄三氏(阿波手づくりおもちゃ館館長)
	17:00～17:30	ワークショップ「私の現場での“寄り添う”姿勢とは」①
	17:30～18:30	自由時間
	18:30～20:00	夕食・川田先生を偲ぶ夕べ
	20:00～終了未定	語る会
3月	09:00～11:15	基調講演(2) 講師:綿 祐二氏(文京学院大学教授)
25日	11:25～12:00	ワークショップ「私の現場での“寄り添う”姿勢とは」②
	12:00～12:15	閉講式

■ セミナー内容

● 基調講演(1)



【講師紹介】

藤岡 宏(ふじおか ひろし)先生

児童精神科医・つばさ発達クリニック院長 よこはま発達クリニック顧問
川崎医療福祉大学非常勤講師 特別支援教育士スーパーヴァイザー
日本自閉症協会研究部委員

1953年生まれ。九州大学医学部卒業。福岡大学精神科、東京都立梅ヶ丘病院で児童精神医学を研修。愛媛で大人の精神科医療に携わる傍ら、児童精神科医療に関与。仲町台発達障害診療所、よこはま発達クリニック勤務を経て2000年、愛媛県今治市に、自閉症を主対象とした、つばさ発達クリニックを開業。

【主な著書】

「自閉症の特性理解と支援—TEACCHに学びながら」(ぶどう社)
「高機能自閉症・アスペルガー症候群入門」(中央法規出版)

● 実技講座「出張『手づくりおもちゃ館』」



【講師紹介】

井村雄三(いむら ゆうぞう)先生

阿波手づくりおもちゃ館[徳島県阿波市]館長

<http://www.awa-omochakan.org/>

1940年生まれ。徳島大学学芸学部卒業、東京学芸大学臨時養護学校教員養成課程修了。徳島大学教育学部附属養護学校教諭、鳴門教育大学附属養護学校副校長、四国大学生生活科学部准教授を経て現職。1998年、特殊教育120年記念教育功労者表彰。全国各地で講演し、身近にある素材を遊具にする方法、板、布などを使い絵本を作る方法、障害児の指導方法などについて研究。

【主な著書】

「障害児の生活から遊びを生み出す本」(明治図書)
「自然の中にある物や自分の作った物で遊ぶ」(ミネルバ書房『発達』122)

● 基調講演(2)



【講師紹介】

綿 祐二(わた ゆうじ)先生

文京学院大学 人間学部人間福祉学科/大学院 人間学研究科 教授・地域連携センター長
社会福祉法人 睦月会 理事長(障害者支援施設(入所・短期入所・生活介護)「わかばの家」/大田区立大田生活実習所/ケアホーム国立)/西東京市田無障害者福祉センター/西東京市相談支援センター) 特定非営利活動法人福祉なんでも相談室「Cotton Rings(障害児余暇支援事業)」理事長/NPO法人「Cotton Dream(障害者就労支援)」理事長。

1964年愛知県生まれ。東京都立大学助手後、長崎国際大学助教授を経て、現職。
 介護福祉士のあり方および養成プロセスの見直し等検討委員会、介護福祉士国家試験委員(以上 厚生労働省)、西東京市保健福祉審議委員、障害者地域自立支援協議会会長(ふじみ野市、西東京市、三鷹市)などを歴任。

【専門分野】

ケアマネジメント研究、重度心身障害児者の QOL 指標に関する研究、
 ノンバーバルコミュニケーションの開発、障害児者地域生活支援

【主な著書】

「高齢者の寄り添い介護」(黎明書房) 「介護の基本Ⅰ」「介護の基本Ⅱ」「生活支援技術Ⅰ」(建帛社)
 「利用者本位の介護技術」(アニカ出版)

- ワークショップ「私の現場での“寄り添う”姿勢とは」①・②

3～5人の小グループに分かれ、各自の想いを共有します。

※教育・福祉・労働等さまざまな立場から討論できるよう、受付後に事務局でグループ編成をさせていただきます。

- 川田先生を偲ぶ夕べ

平成 22 年 12 月に逝去された川田昇先生(本会 前会長)に献杯し、在りし日のエピソードをご紹介します。

- 語る会

日精研恒例の『言いたい放題コーナー』で、未来を語り合しましょう。

■ 申し込み方法

(ア) 郵送による申し込み

- ① 申込書に必要事項を記入し、日精研事務局にお送りください。
- ② 参加費振込用口座に入金してください。振込明細を当日受付で確認させていただきますので、保管しておいてください。【※切：3月19日消印有効】

(イ) ホームページ (<http://www9.plala.or.jp/nisseiken/>) 内のフォームによる申し込み

- ① 申込フォームに必要事項を記入し、送信してください。
 (<http://www9.plala.or.jp/nisseiken/contents/meeting/seminar/mousikomi.htm>)
- ② 参加費振込用口座に入金してください。振込明細を当日受付で確認させていただきますので、保管しておいてください。【※切：3月19日23時】



参加費振込用口座
 <銀行振込>りそな銀行金町支店 普通 1199022
 日本精神遅滞教育研究会事務局

■ 地図



鉄道で **こだま利用・伊東線乗換**
 新大阪 ■ ■ ■ 名古屋 ■ ■ ■ 熱海 ■ ■ ■ 東京
 伊東 踊り子号



お車で [東名高速から]
 用賀 IC ≡ ≡ ≡ 厚木 IC ≡ ≡ ≡ 小田原 ≡ ≡ ≡ 熱海 ≡ ≡ ≡ 伊東
 約 2 時間 30 分
 沼津 IC ≡ ≡ ≡ R1・R136 ≡ ≡ ≡ 亀石峠 ≡ ≡ ≡ 宇佐美 ≡ ≡ ≡ 伊東
 約 1 時間 15 分

第 10 回日精研春季セミナー 参加申込書

第 10 回日精研春季セミナーへの参加を申し込みます。

なお、参加費として 20,000 円 14,000 円（どちらかに○）を指定口座に振り込みます。

_____年 ____月 ____日

氏名		TEL
住所	〒	
勤務先		TEL
同住所	〒	

ワークショップの参考にさせていただきますので、ご記入ください。

勤務内容	
今抱えている問題	